

## 令和4年度 第3回学校運営協議会 議事録

海老名市立社家小学校  
令和5年2月17日（金）  
13時30分開会

1. 委員長あいさつ（曾我委員長より）

2. 学校長あいさつ（校長より）

3. 5校時授業参観

4. 議事

○学校教育活動について（学校長より）

- ・授業参観など、教室で実施できることが増えてきた。
- ・卒業式について・・・市教育委員会の方針として、児童・教職員・保護者ともに、マスクを外して参加することを可としていく方向性。状況が許せば、歌を歌うときにも外してよいということになるかもしれない。  
学校運営協議会の委員の皆様にご列席いただきたい。
- ・令和5年度の学級数について・・・現4年生が3学級になる予定。図工室を通常学級の教室にすることになるので、空き教室がなくなってしまうのが課題。

○学校評価について（学校長より） スライド及び資料をもとに説明  
協議

田口委員：「家庭での学習」について、学問的な学習だけでなく、習いごとをしている子どももいるのではないか。とらえ方が違うかもしれないので、もう少し細かく聞いてみてもよい。

校長：「学習」＝机に向かうというイメージになっているかもしれない。質問項目は有馬中学校区で揃えているが、見直しが必要という声もあがっている。

三田委員：アンケートは紙でなく、端末を利用する方法もある。

田口委員：夜遅くまで起きているのは、ゲームが原因なのではないか。

校長：この結果を、次年度の教育活動にいかしていく。

○令和5年度学校運営協議会計画について（教頭より） 資料をもとに説明

- ・年3回に加え、各中学校区合同で学校運営協議会が実施される予定。
- ・「海老名市コミュニティ・スクール連絡会」について報告（井桁委員より）

○社家青健連活動報告（曾我委員より）

- ・SDGs ポスターコンクールを実施。学年問わずに賞を決定した。
- ・夏に緑のカーテン、その後花いっぱいキャンペーンを実施した。自動水やり機が役に立っている。

○有馬中学校区の児童生徒の様子について グループで懇談

- ・挨拶を返してくれないことがある。社家小学校の子どもたちは、恥ずかしがりやが多いかもしれない。
- ・住宅地の道路で遊んでいる子どもを見かける。子どもにはたくさん遊んでほしいが、近所からのクレームなどもあり、難しさを感じる。
- ・今里のクリエイト前が通学路になっているが危険。信号の設置は難しいのでボタンを押すと光る装置をつけてもらえるよう、引き続き要望していく。

5. 閉会あいさつ（田口副委員長）

以上